レッスン：PYR 82

テーマ：エクササイズ

PYR 82 KE08 No.7 30/01

私の姉妹・兄弟たちよ。

スピリット、光、火の子供達よ。私たちは常に主、絶対、主の聖性に抱かれています。

レッスン PYR 82 エクササイズNo.1

目を閉じて静かに座り、心を騒がせるもの全てを解き放ちます…真っ白な自分を見て…自分の形の境界を感じ、同時に純白の五芒星の中で守られている自分を見ます…

　3つの主な法則を象徴しているそれらのシンボルのヒポスタシスを与えます、それらの法則はあなたの現在のパーソナリティーがLifeそれ自体からより多くを現すのを助けます…

　それでは四面ピラミッド、三面ピラミッド、そして五面ピラミッドの中にいる自分を見ます…あなたの正面には四面ピラミッドの純白のサイドがあります…四面ピラミッドまたは三面ピラミッドあるいは五面ピラミッドの色を述べる必要はありません…あなたはそれら全てのサイドの色には既に親しんでおり、それら3つのピラミッドの全てのサイドの色を同時に見ることができます…

　動くことなく、引き続き四面ピラミッドの純白のサイドに面しており、今、三面ピラミッドと五面ピラミッドが回転するのを見ています…あなたは三面ピラミッドと五面ピラミッドの角に面しており、2つのピラミッドのそれらの角があなたの右方向に回転していきます…

　この2つのピラミッドの共通の角があなたの右の方に動き、それが今や四面ピラミッドの赤のサイドに面しています…そして赤のサイドを通り過ぎて、今やホワイトブルーのサイドの前に来ています…そして今、ウルトラバイオレットの前に来て、そこをも通り過ぎて…今、白のサイドの前に来て、スタートした地点に戻って来ました…

　それでは一面ピラミッドのヒポスタシスを与えます、それは三面及び五面の2つのピラミッドが回転した結果として形成されました…この一面ピラミッドの色は銀色です…あなたは3つの全てのピラミッド及びこの一面ピラミッドを見ることができます…

　さて同時に、あなたは三面ピラミッドと五面ピラミッドを再び回転させます、すると一面ピラミッドがそこに形成されるでしょう…スタートします、2つのピラミッドの角がまた右方向に回転します…その角は今や赤のサイドに来て、さらに回転を続け…今、2つのピラミッドの角はホワイトブルーのサイドに面しています…さらに回転を続け、ウルトラバイオレットのサイドに来ました…されに回転を続け、それらの角はスタート地点である純白のサイドの前に戻って来ました…

　これら2つのピラミッドの動きが一面ピラミッドのヒポスタシスを更に活性化します…これら3つのピラミッドが意味する法則をマスターしようとするあなたの努力の目的は、この一面ピラミッドを創造することであり…勿論それに成功するとき、あなたはこの特定のサイクルをマスターすることになります…それが実現するようあなたがベストを尽くすことを自分自身に約束します。終わります。

このエクササイズについて何か質問がありますか？

Q：私は一面ピラミッドについて混乱しています。

K：一面ピラミッドは円錐です。四面ピラミッドの中で三面及び五面ピラミッドを回転させると円錐形が形成されます。

Q：五面ピラミッドの色は何ですか？

K：五面ピラミッドの色は一色で白です。底辺に近い方は鈍い白で頂点に向かうにつれてより明るく輝く白色となります。

Q：三面ピラミッドは？

K：三面ピラミッドはあなたの右側がホワイトピンク、左側はホワイトブルー、そして後ろが金色です。

Q：三面ピラミッドと五面ピラミッドの2つの角が、四面ピラミッドの白のサイドに触れているのですか？

K：いいえ、それらは四面ピラミッドのサイドには触れていません。ただその内側にあるだけです。しかし、勿論私たちのモデルではそれらは触れています。なぜなら、その比率があるべき状態に正確になってないからです。

Q：エクササイズの中で、2つのピラミッドが回転するのを見ているとき、以前は、私たち自身は白にサイドに必ず向かっているようにと言いましたが、2つのピラミッドに従って付いていくのですか、それとも白いサイドに向い続けているのでしょうか？

K：白いサイドは動きません。そしてあなたはずっと白いサイドに面しています。そして三面および五面ピラミッドだけが回転し、同時に円錐を形成します。あなたはその動きを見ることができます。なぜなら、何が起きているかというと、その時あなたは5つの真の感覚のビジョンを活性化し、あなたの周囲を全部見ることができるからです。

Q：三面及び五面ピラミッドの角に従っていき、様々な色の輝きがあり、一面ピラミッドが形成されるのを見ますが、2つのピラミッドが移動するとき、それら2つのピラミッドの完全な形に気づいていることは重要ですか？

K：2つのピラミッドの角の関係ですか？

Q：いいえ。2つのピラミッドの角が回転し、私たちはそれを見ていて、角が四面ピラミッドの様々なサイドを通過するのを見ていますが、その時に同時に2つのピラミッドの完全な形に気づいていることは重要ですか？

K：現在の所はノーです。四面ピラミッドの全ての色の輝きに気づいているべきです。あなたは今の所は、角を追っていきますが、将来は全ての詳細まで見ることができるようになるでしょう、しかし、今の所はノーです。なぜなら、あなたは真の感覚を活性化して、この動きを見ることができ、同時に残り全ても見ることになるからです。これが実際に起きる時、そしてそれがあなたのイマジネーションではない時…というのも最初それはイマジネーションだからです…しかし、現実にそれが起きる時、その時あなたは全ての詳細を見ることが可能となります。実際にそうなることを期待しているのです。

また三面ピラミッドが移動するとき、その色を見るべきです、そのようにしてそれがあなたの背後を通過する時も金色のサイドを見ることができることでしょう。

　このエクササイズは非常に重要です。なぜなら、そのパーソナリティーがこの特定のサイクルを完了するステートに到達する時には、それが実際に起きるからです。

Q：それはあなたが前に述べた最初の鍵ですか？

K：違います、最初の鍵は、180度回転することができ、そしてあなたがそうしていることを認識できることです。そして私たちは五芒星がその適切なポジションを取ることができるように、あなたがそこに留まることを望んでいます。現在はそのポイントは下向きですが､私たちはそのポイントの向きが変わること…180度回転することを願っています。

Q：このエクササイズの特別な目的とは何ですか？

Page3

K：実際、これが鍵なのです、しかし鍵は一つだけではありません。あなた方は既に最初の鍵を与えられています、そして過去のエクササイズでそれを行いました。しかし、あなた方にとって、180度回転するだけでなく、ガブリエルの管轄下にあるドアーを開くのです、その結果Lifeのアベニューに入ることができるように。それは主のアベニューです；それが実際、主が弟子達に示したことです。

Q：それでは実際、私たちが純白のサイドに面している時、私たちは上下反対であり、180度回転するとき、それが私たちのドアーなのですか？

K：そうです、そのドアーが開かれるのです。

Q：しかし、今私たちはあたかも純白に面しているかのように実践しており、これは正しいポジションです。しかし、実際にはそうではないのですね。

K：いいですか、私たちはこれを四面ピラミッドのなかで行っていますが、実際にはドアーは私たちの前にも後ろにもあるわけではなく、それは上にあるのです。私たちが行っている動きが鍵なのです。

Q：私たちは地の中にいるのですか？

K：はい、勿論私たちは全員地の中にいます。しかし、四面ピラミッドはそこにあり、そのポジションは生命の木では一番低いポジションであり、それは私たちの肉体との関係ではいわゆるクンダリーニに相当します。そして次のポジションは太陽神経叢です。

　ですから、四面ピラミッドは4つのエレメントを意味し、大宇宙的にはそれは私たちの地球であり、そこで私たちは4つのエレメントを見いだします；そしてそこでピラミッドは地上にあるピラミッドを意味します。しかし同時にその下には現在のパーソナリティーの墓があります。

　アベニューはどこからスタートするのでしょうか；それはパーソナリティーが墓にいる間にスタートするのでしょうか？違います、それは大きなピラミッドからスタートします；ですから実際の回転は3番目のサイクルでスタートすることになります。

　何であれパーソナリティーが今築いているものは実際、真の法則の影であり、それはパーソナリティーが180度回転する助けとなるのです。

　パーソナリティーが2番目のサイクルにいる間にすることは、それは真の法則の影です。

　何であれパーソナリティーが部屋の中ですること、それは自分達のリアリティーを創造しているのであり、それは影であると言いました。結局、パーソナリティーは真の感覚を使用しないで、影の感覚を使用しています。そして真のワークは3番目のサイクルで、パーソナリティーが地上にある、地のエレメントの上にある大きな四面ピラミッドの中に入った時にスタートします。

Q：3番目のサイクルでも現在と同じように助けがあるのですか？

K：助けは4番目のサイクルを完了するまでは必要です。そしてそれは常に利用することができます。

Q：一度このワークをスタートしたら、それは転生から転生へと続くのですか？

K：勿論です。あなたが真剣な探究者であることを真に示したなら。

Q：しかし、次の転生では自分の道を失ったしまったり、あるいは別の方向に行くことはあり得るのですか？

K：それはありえないでしょう、それが起きるのは非常に困難です。一時的には､目的があって、経験のために、経験を与えるために又は自分のために必要な経験するために、そういうこともあるでしょう。

　覚えているかもしれませんが、以前14芒星について説明したときに述べましたが、何であれ14芒星の内側のポイントは実際には影であり、内側のポイントのなかには最初の2つのサイクルがあると述べました。14芒星の中心から内側のポイントに触れる円までは最初の2つのサイクルであり、何であれそのスペースにあるものは実際に影であり、私たちには5つの真の感覚ではなくて影の感覚があります。真の感覚はそのポジションからからスタートし、14芒星の外側の大きなポイント（＊先端）までです。その大きな14芒星は最初の転生から自己実現を達成するまでを意味します。

レッスン PYR82 エクササイズ　No.2

目を閉じて静かに座り…心を騒がせるもの全てを解き放ちます…白い自分自身を見、自分の形の境界を感じます…

　あなたは今、とても美しい湖の岸辺に立っています…湖の水は澄んでいます…そして水面の水は動いていません…鏡のようですが、鏡を通して中を見ることができます…とても深いところまで非常にはっきりと見ることができます…水は非常に澄んでいます…水の中を見ると、あなたの近いところに小さな魚が見えます、様々な大きさの様々な色の小さな魚ですが、そんなに大きくはありません…あなたはこの美しい湖に魅惑されています…そして水中に入りたいと思うと、

そう思った結果として、あなたはそうなり、水の中に足を入れます…今､水はあなたの膝まで来ています…魚たちがあなたの膝の周りに来て、膝に触れているのを感じます…とっても良い気持です…さらに湖の中心に向かって進んでいきます、そしてもっと水に触れ、もっと沢山の魚があなたに触れています…

　さらに湖の中心に向かって進み、水は肩の高さまで来ています…手も水の中にあり、回りの魚はあなたの回りに触れています…それはまるでアガピがあなたに触れているかのようです…さて、今あなたは徐々に上昇していくのを感じます…水の中にいるのに、徐々に水から上に出て行くかのように感じます、水に浮いているわけではないにも関わらず、あなたは水の上に立つことができます…そしてあなたは水の上を歩いています…まるで水が固体であるかのように…

　再び魚たちがあなたについてきます…あなたは水の上を歩き、湖の真ん中まで来ました…とてもきれいな湖で、水もとてもきれいで､そこにあるもの全てが美しいのです…あなたは水の上を歩いています…

　再び、下に行くのを感じ、徐々にあなたは水の中に入っていきます…そして水中で呼吸できるのかどうかと思っています…そして今あなたは水に包まれています…頭も水の中です…しかしちゃんと呼吸ができます…再び美しい小さな魚たちがあなたの回りに来て、あなたに触れています…魚たちの目があなたを見ているのが見えます…彼等はとってもきれいです…水のなかでも簡単に動くことができます…

　そして今、上に浮上していくのを感じ、今あなたは水の上を歩いています…さらに上昇し、今あなたは水面から30センチぐらい上に浮いています…周囲の美しい自然を見ることを出来ます…何であれ今体験したことを再び体験することができるように願います。終わります。

Q：なぜ海ではなく湖でのエクササイズなのですか？

K：なぜなら湖の水は静かだからです。

Q：しかし、水はいつも澄んでいるとは限りません。

K：私たちは澄んだ湖にするのです、なぜなら非常に水が静かで、中が細かく見える海はあまりないからです、海の水は絶えず動いているからです。

　最愛のお方でさえも、彼が弟子たちが水の上を歩くという現象の訓練をさせていた時､湖でその訓練を行いました。勿論、その湖の水は常に静かであったわけではなく、時には非常に波だっていた時もありました、ガリラヤの海(\*現在のイスラエル北部、イエスは主にこの地で福音を説いていた）と呼ばれていますが、それは大きいのでそう呼ばれていますが、実際には湖です。

EREVNA / PYR 82 KE08 No.7 30/01